

2008 年度

科目名 学校保健 B	対象学科・学年 人間社 3 回生	担当者 西牧 真里
授業テーマ 学校保健Bでは、学校保健Aをさらに発展させ、学校保健のみならず健康教育の要となる保健主事の執務や学校保健活動を中心に学ぶ		
授業の概要と目標 近年、多様化している子どもの心身の健康とのかかわりから、保健主事の積極的な役割をまなび、学校における健康教育の充実と学校保健活動の推進ができることを目的とする。		
評価方法 平常点 40 点 試験 60 点 定期試験は、手書きのノートに限り持ち込みを許可します。(図表などもコピー不可)		
テキスト 「保健主事の手引き	著者 財団法人 日本学校保健会	出版社
参考書 学校環境衛生マニュアル「学校環境衛生の基準の理論と実践」 「学校保健活動推進マニュアル」 「学校保健委員会マニュアル」	著者 日本学校保健会 日本学校保健会 日本学校保健会	出版社
授業スケジュール・内容 ・授業形態 テキストを中心に進めるが、参考資料の配布や視聴覚教材などを適宜紹介する。 受講者は毎回受講カードに意見や感想を記入提出する。 ・学習上の留意点 学習内容が広範多岐にわたるために、関連文献の検索が必要である。図書館の利用を薦めたい。教員採用試験向けには、テキスト全般の内容理解と整理が必要である。他の専門教科の学習内容と照合して、整理ノート作成のような工夫を求めている。 ・授業計画 - はじめに - 学校教育の課題と学校保健 - 保健主事の役割 - 学校保健計画の作成 - 保健教育と保健主事 - 保健管理と保健主事 - 疾病予防 - 伝染予防 - 生活の管理 - 学校環境の管理 - 学校保健に関する組織活動 - 学校保健活動の評価 - 学校安全 - 学校における危機管理 - まとめ		